

| 重点目標 | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | |
|-----------------------------------|--|--------------------------------|-----------|-----------|-----------|----------------------|----------------------|
| | 数値目標 | 現状(H27年) | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| | 職場における男女の地位に対する平等意識（職場における男女の地位に対して「平等である」と回答した人の割合） | 14%（アンケート調査） | — | — | — | — | 50.00% |
| | 「あいち女性輝きカンパニー」の認証を受けた市内企業数 | 3社 | | | | | 8社 |
| | 「ファミリーフレンドリー企業」に登録している市内企業数 | 15社 | | | | | 20社 |
| | せとっ子モアスクールの数 | 11か所 | | | | | 20か所 |
| | 待機児童数 | 16人（H28.4.1） | (H29.4.1) | (H30.4.1) | (H31.4.1) | (H32.4.1) | 解消 (H.33.4.1) |
| | 男性の育児休業取得率（企業へのアンケート調査において、配偶者が出産した社員のうち、育児休業を取得したと回答した人の割合） | 3.2%（アンケート調査） | — | — | — | — | 6.00% |
| | マタニティ教室への初産妊婦の配偶者・パートナーの参加率 | 89.90% | | | | | 98.00% |
| | 管理監督的地位（係長級以上）にある市職員に占める女性割合 | 管理職（課長級以上） 6.00%（H28.4.1） | (H29.4.1) | (H30.4.1) | (H31.4.1) | (H32.4.1) | 11.00% (H.33.4.1) |
| | | 管理監督職（係長級以上） 23.9%（H28.4.1） | (H29.4.1) | (H30.4.1) | (H31.4.1) | (H32.4.1) | 30.00% (H.33.4.1) |
| 審議会の女性委員の登用率（瀬戸市の審議会等委員に占める女性の割合） | 24.1%（H28.4.1） | (H29.4.1) | (H30.4.1) | (H31.4.1) | (H32.4.1) | 30.00% (H.33.4.1) | |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------------|---|------|-------|-----------------------|--|-----------------|----------------------|-------|------------------|------------|--------|--------|--------|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内容 | 追加項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 （H29年度） ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| ワークライフバランスの推進 | 妊娠時の健康管理支援と休暇等制度の周知 | 県の啓発冊子等を活用し、事業主の妊産婦に対する健康配慮義務について周知します。また、職場における母性健康管理に関する相談窓口についての周知を図ります。 | | 健康課 | 母子手帳交付妊婦相談 | 働く女性に対し、母子手帳交付時に事業主の妊産婦に対する健康配慮義務について、職場における母性健康管理に関する相談窓口についての周知する。 | 妊婦とその家族 | 233712 | 健康課 | 実施 | | | | |
| | | | | | 母子手帳交付妊婦相談 | | | | | 手帳交付数 (840) | (835) | (830) | (825) | (820) |
| | 育児・介護休業の周知、啓発促進 | 働く妊婦に対し、母子健康手帳（親子手帳）交付時に、合わせて母性健康管理指導事項連絡カードを配布します。 | | 産業課 | 母子手帳交付妊婦相談 | 働く妊婦に対し、母子健康手帳（親子手帳）交付時に、合わせて母性健康管理指導事項連絡カードを配布する。 | 妊婦とその家族 | 233712 | 健康課 | 実施 | | | | |
| | | | | | 母子手帳交付妊婦相談 | | | | | 手帳交付数 (840) | (835) | (830) | (825) | (820) |
| | 育児・介護休業の周知、啓発促進 | 性別に関わりなく休暇を取得しやすい社内風土が醸成されるよう、企業に対し情報提供や啓発を行います。 | | 産業課 | — | — | — | — | 産業課 | | | | | |
| | | 労働者の家庭的責任に配慮した取組を行う「ファミリーフレンドリー企業」をリーフレット等で紹介するとともに、県との連携のもとで、登録を希望する企業を支援します。 | | | — | — | — | — | 産業課 | | | | | |
| | コンパクトシティの推進 * | 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画でコンパクトシティ実現に向けた方針を示し、性別に関わりなく働きやすく、子育てがしやすいまちづくりを目指していきます。* | ★ | 都市計画課 | — | — | — | — | 都市計画課 | | | | | |
| | 公共工事における受注機会の拡大 * | 公共工事の総合評価落札方式の加点項目に男女共同参画に関する項目の追加を検討します。* | ★ | 財政課 | — | 公共工事の総合評価落札方式の加点項目にワークライフバランス推進に関する項目の追加する。 | 事業所 | — | 財政課 | 実施検証 | 要綱制定 実施 | | | |
| | 優良企業の表彰 * | ワーク・ライフ・バランス推進への取組を行う企業の表彰を行い、市民に公表することで優良企業のPR支援を行います。* | ★ | 交流学び課 | 女性活躍・ワークライフバランス推進企業表彰 | 女性活躍・ワークライフバランス推進に積極的な取組を行う市内企業（事業所）の表彰を行う。 | 市内企業（事業所） | 10,000 | 交流学び課 | 要綱制定 実施 | (2社) | (2社) | (2社) | (2社) |
| | ロールモデルの提供 * | 女性活躍やワーク・ライフ・バランス推進に取り組む個人を表彰し、ロールモデルとして紹介します。* | ★ | 交流学び課 | 女性活躍推進ロールモデルリーフレット作成 | 市内の女性活躍・ワークライフバランス推進企業（被表彰企業）や女性活躍を支援する個人、仕事や社会活動などで活躍する市内在住女性を取り上げたリーフレットを作成する。 | 市内企業（事業所） 市民 | 216,000 | 交流学び課 | 実施 | (1回／年) | (1回／年) | (1回／年) | (1回／年) |
| | 三世代近居支援 * | 三世代の同居・近居を推進し、子育てのしやすい環境づくりを行います。* | ★ | 都市計画課 | 三世代同居・近居応援補助金 | 空き家情報バンクを利用し、空き家を購入して三世代同居・近居を実現する場合に一定額の補助を行う。 | 市民 | 900,000 | 都市計画課 | 実施 | | | | |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------------|--------------------|---|----------|--------------|-------------|--|-----------------------------|-------------------------------|----------|---|--------|--------|--------|----------------|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内 容 | 追加 項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 (H29年度) ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 働き方の 見直しと 多様な働 き方への 支援 | 企業における多様な就労形態の導入促進 | フレックスタイム制度、在宅勤務、テレワーク、育児短時間制度等の取り組みや効果について、市広報紙やホームページ、パンフレット等を活用して、情報提供・周知を行います。 | | 産業課 | — | — | — | — | 産業課 | <div><div></div></div> | | | | → |
| | 企業向けセミナーの開催 * | 人事・総務等の実務担当、管理職向けにセミナー等を開催し、取り組みを推進します。* | ★ | 交流学び課 | 女性活躍推進セミナー | 人事・総務等の実務担当、管理職向けにワークライフバランスの推進や性別にとらわれない人材育成に関するセミナーを開催する。 | 市内企業（事業所） | 400,000 | 交流学び課 | 実施 <div><div></div></div> (1回／年) | | | | → (1回／年) |
| | 働き方の見直しへの啓発 * | 広報等において、長時間労働の是正等の啓発に関する記事を掲載し、意識啓発に取り組みます。* | ★ | 交流学び課 | — | — | — | — | 交流学び課 | <div><div></div></div> | | | | → |
| | 起業・創業に関する支援の充実 | 起業・創業などを目指す方に対し、創業スクールなどを開催し、支援を行います。 | | 産業課 | せと・しごと塾 | 地域のニーズや課題をビジネスの手法によって解決することを理念とした「地域ビジネス」での市内開業を目指す方や創業して間もない市内事業者の方に対し、創業に必要なとなる知識や実務を学んでいただく機会を提供する地域に根差した創業塾です。 | 創業を目指す方・創業をして間もない方（開業後5年未満） | 1,100,000 (陶都瀬戸躍進会議) | 陶都瀬戸躍進会議 | 実施 <div><div></div></div> (4ヶ月／年程) | | | | → (4ヶ月／年程度) |
| | 「ツクリテ」支援 * | 空き家情報バンクなどにより空き家や空き店舗の活用を促し、起業・創業やツクリテ支援を推進します。* | ★ | 都市計画課 産業課 | 空き家情報バンクの運営 | 市内に存在する空き家の情報を市のHPや窓口で紹介する。 | 市内で空き家を所有する人、利用したい人 | 500,000 | 都市計画課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | → |
| | | | | | ツクリテ開店応援補助金 | 中心市街地でツクリテが空き店舗を活用し、アトリエや飲食店などに利用する場合に設備投資に係る費用を補助する。 | ツクリテ | 600,000 | 都市計画課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | → |
| | | | | | 空き家等利用促進補助金 | 中心市街地でツクリテが空き家を活用し、アトリエや飲食店、住居などに利用する場合に改修費の補助を行う。 | ツクリテ | 3,000,000 | 都市計画課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | → |
| | | | | | ツクリテ支援 | ツクリテの市内定住と育成を図るとともに、ツクリテの拠点を中心市街地に設け、地域の賑わい創出を目指す。 | ツクリテとして活動を行っている方等 | 7,600,000 | 産業課 | 拠点整備 実施 <div><div></div></div> — | — | — | — | → — |
| | NPO活動に関する支援の充実 | NPO活動によりキャリア形成しようとする方に対し、NPO活動に関する相談を行います。 | | 交流学び課 | NPO相談 | 市民活動センターにおいて、NPOの立ち上げに関する情報提供や手続きの支援を行う。 | 市民 市内活動団体 | 7,555,000 (市民活動センター運営委託事業) | 交流学び課 | 実施 <div><div></div></div> NPO登録数 (35団体) | (36団体) | (37団体) | (38団体) | → (39団体) |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|---------------|---|----------|--------|-----------------------|---|--------------------------|----------------------|------------------|------------------|-----|-----|-----|-----|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内 容 | 追加 項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 (H29年度) ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 市民の活 躍を支え る子育て・ 介護支援 の充実 | 保育サービスの 充実 | 保護者の傷病・疾病・事故・出産・看護等やむを得ない理由により緊急かつ一時的に家庭での保育が困難となった児童のために、一時保育を実施します。 | | こども家庭課 | 緊急一時保育 | 保護者の傷病・疾病・事故・出産・看護等やむを得ない理由により緊急かつ一時的に家庭での保育が困難となった児童のために、一時保育を実施します。 | 市民(0～5歳児の子育て世帯) | 9,000,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 日曜、祝日等の保護者の就労により家庭で保育することができない児童のために休日保育を実施します。 | | | 休日保育 | 希望者に対して、アスク新瀬戸保育園・東保育園の2園で日曜・祝日に保育を実施します。 | 保育所入所児童と保護者 | 6,000,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 0～2歳児の保育ニーズに応えるため、低年齢保育を実施します。 | | | — | 0～2歳児の保育ニーズに応えるため、低年齢保育を実施します。 | 市民(0～2歳児の子育て世帯) | 30,846,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 働く保護者のライフスタイルに対応するため、延長保育(18:15～19:15)を実施します。 | | | 延長保育 | 希望者に対し延長保育(18:15～19:15)を実施します。延長保育料は徴収しません。 | 保育所入所児童と保護者 | 58,431,400 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 3歳児以上で障害のある児童の保育を実施します。 | | | 障害児保育 | 公立園8園、民間園1園で障害児保育を実施します。 | 保育所入所児童と保護者 | 4,000,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 病氣中や病後の生後6ヵ月～小学3年生までの子どもの一時預かりを実施します。 | | | 病児病後児一時預かり | 登録されている会員からの依頼により専用ルームにおいて看護師の見守りの元、援助会員が病児病後児を預かる | 生後3か月から小学校3年生までの子どもを持つ市民 | 8,908,000 | 瀬戸市ファミリーサポートセンター | 実施 | | | | |
| | | 多様な就労状況等に対応するため、保育所の入所基準の見直しを実施します。 | | | — | 保育所の入所基準の見直しをすることで、より多くの世帯が保育所を利用できるようになることを目指します。 | — | — | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | 子育て支援の 充実 | 保育施設、子どもの遊び場等の情報を「子育てガイド」やホームページなどを通じて提供します。 | | こども家庭課 | 子育てガイドの配布・子育て支援サイトの開設 | 子育て事業に関する情報を積極的にPRを行うとともに、わかりやすく紹介する。 | 市民 | 300,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 交通児童遊園とせとつ子ファミリー交流館が各学区において、放課後の児童の遊びや遊び場を提供し、児童の健全育成を図ります。 | | | 移動児童館 | 主任児童委員はじめ地域のボランティアの協力を得ながら放課後の児童の遊び場及び遊びの提供をし、児童の健全な育成を図る | 市内小学生 | | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 仕事と子育て等の両立支援や地域の相互支援による育児負担軽減を図るために、ファミリーサポートセンター事業を充実します。 | | | ファミリーサポート事業 | 登録されている依頼会員からの依頼(預かりや小学校や保育園などの送迎など)を受け、登録した会員が援助する | 小学校6年生までの子どもを持つ市民 | 5,511,000 | 瀬戸市ファミリーサポートセンター | 実施 | | | | |
| | | 児童の健全育成のための放課後児童クラブ、「せとつ子モアスクール」を実施します。 | | | 放課後児童クラブ・せとつ子モアスクール | 適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る放課後児童クラブと安全な遊び場の提供を行う放課後学級を実施します。 | 市内小学生 | 228,068,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 地域での子育て支援の拡充を図るため、地域の子育て支援者との交流や、子育て世帯同士の交流の中で、子育て講座や親子の遊びを提供する「すくすくふれあい広場」を開催します。* | ★ | | すくすくふれあい広場 | 公立保育園などで子育てセミナーや親子ふれあい遊びコーナーを開催します。 | 市民 | 260,000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 子どもや保護者、妊娠中の方が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、情報提供や相談、助言を行う「せとつ子すくすく相談」を行います。* | ★ | | せとつ子すくすく相談 | 妊娠中の方や子育て中の方などに情報提供や相談・助言を行います。 | 市民 | 0 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | | 地域の子育てサロンや保育園などの活動拠点で子育ての支援を担う人材を育成するための「子育てサポーター養成講座」を開催します。* | ★ | | 子育てサポーター養成講座 | 地域の子育てサロンや保育園等の活動拠点において、乳幼児を持つ親の子育てに寄り添い、子育てのサポートをする支援者を要請します。 | 市民 | 480000 | こども家庭課 | 実施 | | | | |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|--------------|--|------|--------|----------------------|---|------|----------------------|--------|------------------|-----|-----|-----|-----|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内 容 | 追加項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 (H29年度) ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 市民の活躍を支える子育て・介護支援の充実 | 子育て支援の充実 | 現在の子育て事情に対応し、世代間(子の親と子の祖父母間)の子育てに関する認識や方法が記載してある「子育て・孫育て応援手帳」の発行及びホームページ等での提供を行います。* | ★ | こども家庭課 | 子育て・孫育て応援手帳 | 現在の子育て事情に対応し、世代間(子の親と子の祖父母間)の子育てに関する認識や方法をわかりやすく紹介します。 | 市民 | 98,820 | こども家庭課 | 実施 | | | | |
| | 介護に関する相談の充実 | 高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族からの相談に対応します。 | | 高齢者福祉課 | 地域包括支援センター運営事業 | 介護予防及び地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とした事業であり、事業拠点として市内7か所に地域包括支援センターを設置している。 | 市民 | 142,823,000 | 高齢者福祉課 | 実施 | | | | |
| | 介護保険サービス等の充実 | 支援が必要な高齢者等が、必要に応じた適切なサービスが受けられるよう、介護保険制度に関する情報の提供を行います。 | | 高齢者福祉課 | ホームページ等の充実 | ホームページ等を通じて、常に更新された介護保険制度に関する情報を提供する。 | 市民 | - | 高齢者福祉課 | 実施 | | | | |
| | | 介護サービス事業所一覧等の配布などを通じ、介護保険サービス等を利用しやすい環境をつくれます。 | | | 事業所一覧表の配布 | 介護サービス事業所一覧等の配布を随時更新し、市役所及び地域包括支援センターにおいて配布する。 | 市民 | - | 高齢者福祉課 | 実施 | | | | |
| | | 高齢者支援のため様々な主体が行う地域活動や、利用者ニーズを把握し、支援を必要とする人へのサービスの充実を行います。 | | | 生活支援サービスコーディネーター委託事業 | 「生活支援コーディネーター」を社会福祉協議会に委託し、多様な地域資源を活用しながら生活支援・介護予防にかかるサービスの基盤整備を行う。 | 市民 | 7,153,000 | 高齢者福祉課 | 実施 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--------------------------|--|----------|--------------|----------------------|--|------------|-------------------------------|--------------|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内 容 | 追加 項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 (H29年度) ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | |
| 女性のエン パワー メントと就 労支援 | 人材育成の充 実 | 県が実施する女性の人材育成事業等に市民を派遣し、女性の人材育成を行います。 | | 交流学び課 | 愛知県人材育成 セミナー派遣 | 男女共同参画の視点を地域活動等に取り入れ活動する女性リーダーの育成を目的に、県が実施する女性の人材育成事業等に市民を推薦・派遣する。 | 市民(市推薦者) | 0 | 交流学び課 | 次年度予算 要求(交通 費) | 派遣 | | | | |
| | | エンパワメント・プログラムとして託児付の女性セミナーを実施します。 | | | 女性セミナー① (エンパワメント) | 女性の社会参加やリーダーシップの意義を啓発し、発言力や決定力などを高めるセミナーを実施する。 | 市民(女性) | 72,080 (①②分) ※託児・講師費用 | 交流学び課 | 実施 (①②のいずれか又は両方を実施) | (1人) | (1人) | (1人) | (1人) | |
| | 就労に関する情報提供・相談の充実 | 県や関係機関、団体等と連携し、就労に関する個別相談会を開催するなど、就労機会の拡大に向けた取組みを進めます。 | | 産業課 | — | — | — | — | 産業課 | | | | | | |
| | 再就職等の推進 | 企業に対して、女性の再チャレンジの社会的な意義を啓発し、積極的な採用を働きかけます。 | | 交流学び課 産業課 | — | — | — | — | 交流学び課 産業課 | | | | | | |
| | | 県や関係機関、団体が主催する再就職セミナーについて、広く市民に周知します。 | | | — | — | — | — | 産業課 | | | | | | |
| | 再就職支援セミナーの実施 | 関係機関、団体等と連携し、女性の就労や再就職をテーマとしたセミナーを開催します。 | | 交流学び課 | 女性セミナー② (チャレンジ) | 女性の就労意欲向上や、再就職支援、キャリアアップ支援を目的としたセミナーを開催する。 | 市民(女性) | 72,080 (①②分) ※託児・講師費用 | 交流学び課 | 実施 (①②のいずれか又は両方を実施) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |
| | 各種職業能力開発の支援 | 県や関係機関、団体が主催する職業能力開発のための研修、セミナーなどについて、市広報紙やホームページなどで周知します。 | | 産業課 | — | — | — | — | 産業課 | | | | | | |
| | 女性の起業・創業に関するフォローアップの実施 * | 女性の起業・創業者やこれから起業・創業を目指す方を対象に、経営に関する相談などフォローアップ支援を実施します。* | ★ | 交流学び課 | 女性起業フォローアップセミナー | 仕事塾卒塾者や、企業・創業を目指す女性を対象に、事業経営ノウハウや人脈作りの支援となるセミナーを開催する。 | 市民(女性) | 0 | 交流学び課 | 次年度予算 要求 | 実施 | | | | |
| | 将来理系やIT分野で活躍する児童生徒の育成 * | 大学等の高等教育機関や企業との連携により、小中高生を対象に、性別に関わりなく理系やIT分野への関心を深める講座等を開催します。* | ★ | 交流学び課 | リケジョの卵育成セミナー | 将来理系で活躍する女性を増やすことを目的に、女子児童生徒を対象に理系分野への関心を深めるセミナーを実施する。 | 市民(女子児童生徒) | 0 ※大学コンソ「新しい文化創造プロジェクト」申請中 | 交流学び課 | 実施 次年度予算 要求 | | | | | |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|--|----------|------------------------|---------------------------|--|--------------|----------------------|------------------------|---------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内 容 | 追加 項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 (H29年度) ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 男性の家庭参画の促進 | 男性への育児知識の提供と性別にとらわれない育児参画の促進 | ミニママ教室やマタニティ教室において、妊婦の配偶者・パートナー等に対して妊婦疑似体験を実施します。 | | 健康課 こども家庭課 | マタニティ教室 | 妊婦の配偶者・パートナー等に対して妊婦疑似体験を実施 | 妊婦とその家族 | 908,000 | 健康課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | 12回/年 | 12回/年 | 12回/年 | 12回/年 | 12回/年 |
| | | 乳幼児の保護者を対象とした育児講座などにおいて、固定的性別役割分担意識にとらわれない子育ての重要性を啓発し、男性の参加を促進します。 | | | 育児講座 「パパと遊ぼう めざせセイクメン」 | 男性保育士が講師となり父親ならではの大胆なふれあい遊びや子どもとのかかわり方を学ぶ。 | 市民(乳幼児を持つ父親) | | せとっ子ファミリー交流館 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |
| | | | | 健康課 | 育児教室 | 育児講座などにおいて、固定的性別役割分担意識にとらわれない子育ての重要性を啓発し、男性の参加を促進 | 母子とその家族 | — | 健康課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | — | — | — | — | — |
| | | 「子育てハンドブック～お父さんダイスキ～」のアプリを母子手帳交付時にお知らせし、父親の育児参加について啓発を行います。 | | 健康課 | 子育てハンドブックの配布やアプリ紹介 | 「子育てハンドブック～お父さんダイスキ～」のアプリを母子手帳交付時にお知らせし、父親の育児参加について啓発する。 | 妊婦とその家族 | — | 健康課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | — | — | — | — | — |
| | 父親が子どもとふれあいながら、楽しんで参加できる行事や学習機会を提供します。 | | | こども家庭課 (ファミリー交流館) | 子育て/パパのキャンプ教室 | デイキャンプという手段を介し、家族と過ごす時間や子どもとの触れ合い方などの大切さを学ぶ。 | 市民(父親とその家族) | 36,000 | 交流学び課 せとっこファミリー交流館 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |
| | | 父親向け育児支援の行事等において、父親同士の交流の機会を提供します。* | ★ | 交流学び課 | 育児講座 「パパと遊ぼう めざせセイクメン」 | 男性保育士が講師となり父親ならではの大胆なふれあい遊びや子どもとのかかわり方を学ぶ。 | 市民(乳幼児を持つ父親) | | せとっ子ファミリー交流館 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |
| | | 各種講座等の開催にあたっては、仕事を持つ保護者の参加を考慮し、開催日時等の工夫を行います。 | | 健康課 こども家庭課 交流学び課 | — | — | — | — | 健康課 こども家庭課 交流学び課 | <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | 男性の家事技術等の取得支援 | 料理教室などへの男性の参加を促進し、男性の家事能力の向上を支援します。 | | 健康課 | 男性も料理教室 | 料理教室を通して男性の家事能力の向上を支援する。 | 市民(男性) | 65,000 | 健康課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | (2回/年) | (2回/年) | (2回/年) | (2回/年) | (2回/年) |
| | 男性に向けた意識啓発 | 男性に向けて、広報や情報誌「WINDY」等により育児・介護・家事等への参画を促進する啓発を行います。 | | 交流学び課 | 男女共同参画情報誌「WIDY」の発行① | 男性の家庭参画やワークライフバランスについて、制度や事例に関する情報提供を行う。 | 市民 | 216,000 (①②分) | 交流学び課 | 実施 (①②の内容のいずれか又は両方) | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |
| | 男性の家庭参画への周囲の理解促進 * | 男性の家庭参画の意義を発信し、パタニティハラスメント等の防止の啓発を行います。* | ★ | 交流学び課 | 男性の家庭参画促進セミナー | 夫婦参加のセミナーや、祖父母向けのセミナーを開催し、男性の家庭参画に関する知識の提供、意識改革を行う。 | 市民 | 46,040 ※託児・講師費用 | 交流学び課 | 実施 <div><div></div></div> | | | | ➡ |
| | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |

| 重点目標 | | 1 あらゆる分野における個人の活躍 | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-----------------------|---|------|-----------------|------------------------|--|----------------|----------------------|-------|------------------|---------|---------|---------|--------|
| 施 策 | | | | | 実施事業 | | | | | | | | | |
| 基本施策 | 取り組み | 内 容 | 追加項目 | 主な担当課 | 事業名 | 概要 | 実施対象 | 予算 (H29年度) ※内示 | 事業担当課 | 事業スケジュール 予定数値 | | | | |
| | | | | | | | | | | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
| 女性の政策・方針決定の場への参画促進 | 審議会等への女性委員の登用促進 | 市民や各種審議会所管課へ女性委員登用の意義を発信し、審議会等における女性委員の登用を促進します。 | | 交流学び課 (各関係課) | 市審議会委員への女性登用促進要綱の制定・運用 | 市職員が、審議会委員への女性登用の意識を持ち人選に取り組むよう、要綱を定め、要綱に規定する女性登用率を達成するよう働きかける。 | 市職員 | 0 | 交流学び課 | 実施 | | | | |
| | | 審議会等における女性委員の登用状況を定期的に調査及び公表し、市民に周知を図るなど、目標達成のための対策を講じます。 | | 交流学び課 | | | | | | | | | | |
| | | 女性の人材発掘・把握に努め、審議会等担当課からの要望に応じ情報提供を行います。 | | | | | | | | 女性登用率 (25.1%) | (26.3%) | (27.5%) | (28.7%) | (30%) |
| | 市職員における管理監督者への女性登用の促進 | 市職員の管理監督者の登用にあたっては、性別にとられることなく、その能力、適性により行います。 | | 人事室 | 管理監督職への適正登用 | 管理監督職への登用にあたっては、本人の能力・適性・実績・評価等に基づき判断し、性別にとられねいよう実施する。 | 市職員 | 0 | 人事室 | 実施 | | | | |
| | | 女性管理監督者の登用率の上昇に向け、女性職員及び管理職を対象に意識改革の研修を行います。 | | | 女性の管理監督職登用への意識改革研修の実施 | 女性職員・管理監督者へは当該内容の集合研修を実施し、登用への不安の解消やモチベーションアップにつなげる。 | 市職員 | 220000 | 人事室 | 実施 | | | | |
| | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |
| | 女性管理職向け交流会の実施 * | 女性管理職及びキャリアアップを目指す女性を対象に、交流会を開催し、情報交換や異業種交流の場を提供します。* | ★ | 交流学び課 | 女性キャリア支援交流会 | 市内企業(事業所)の女性管理職及び管理職候補の女性を対象に、交流会を開催し、管理職としての知識や課題などについての情報交換、人脈作りとしての交流の場を提供する。 | 市内企業(事業所)女性従業員 | 400,000 | 交流学び課 | 実施 | | | | |
| | | | | | | | | | | | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) | (1回/年) |